

資料 1

2012年（平成24年）12月19日

銚子市市長 野平 匡邦 殿

銚子電気鉄道（株）再建委員会

代表 菅 野



支援に関する要請書

謹啓 貴職におかれましては、銚子市政の発展に向けその先頭に立ち奮闘されておることに敬意を表するところです。

銚子電気鉄道（株）は、内山前社長による過大な投資の失敗や背信問題を乗り越え、自主再建を目指し日夜努力して参りました。

2011年（平成23年）3月11日発生した東日本大震災、東電福島原発事故の影響を受け銚子電鉄（株）は、観光客の減少等による影響を受け、経営が大変困難な状況となっております。

2012年（平成24年）10月9日開催された銚子電鉄取締役会において、自主再建が困難と判断し、鉄道事業と雇用を守るために、銚子電鉄再建委員会を設置し、北川財団、銚子市、千葉県、国交省に支援を要請することを決定致しました。更に2012年（平成24年）12月14日開催された取締役会において、小川社長が退任し、新社長のもとで再建を目指すことを決意し、銚子電鉄再建委員会代表菅野泰（弁護士）を選任致しました。

銚子電鉄（株）は、銚子市、北川財団など関係機関に対し、財政的支援を含むあらゆる支援を要請致します。

今後、銚電再建について、銚子市、北川財団等と協議していく所存であります。

よろしくご協力お願い致します。

謹白

